

交換留学（派遣）近況報告書

.....

留学先大学： トリーア大学
留学先での所属学部・研究科： 日本学 ドイツ学
留学先での在籍身分： 交換留学生
留学期間： 2017 年 03 月～ 2018 年 02 月
神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部
学年（出発時）： 3年
本報告書記入日： 2017 年 07 月 01 日

1. 出発前について

1-1. 交換留学以前に海外留学の経験はありますか。

☒ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた方は、留学先及び留学期間についてご記入ください。

<国名> オーストリア <期間> 一か月

1-2. 交換留学プログラムを最初にどのように知りましたか。

☐ 国際教育総合センターの教員 ☐ 所属学部・研究科の教員 ☐ 友人
☐ 以前に参加した先輩 ☐ 所属学部・研究科の掲示板 ☐ 神戸大学のホームページ
☐ 留学フェア ☐ その他（具体的に） 国際交流課のホームページ

1-3. この交換留学プログラムに参加した動機を教えてください。最もよく当てはまる動機を「4つ」選び、

1～4まで順位を付けてください。（1：最も強い動機）

4 学術的な目的（研究を深める等）	地理的な条件が良い
2 語学力の向上	旅行ができる
将来のキャリアのため（就職に役立つ等）	1 プログラムの時期が良い
家族のバックグラウンドと関係がある	プログラムの期間が良い
3 異文化体験	経費が安い
個人的理由	その他（具体的に）

1-4. VISA について

VISAの種類： 学生ビザ

申請先： 移民局

必要日数： 1 日

VISA 取得にかかった費用： €50

VISA 申請のためにどのような書類の提出を求められましたか。どのように準備しましたか。

経済力証明書、入学許可証、パスポートのコピー、顔写真、ドイツの健康保険加入証明書(旅行保険は不可)
オリエンテーション期間中に上記すべての書類を担当者に提出し、指定された期間内にパスポートと現金
€50を携行して市内の外国人局にてビザを受け取る。

1-5 出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用

特になし

1-6. その他に必要な手続き、方法、料金等

パスポートの期間延長

※帰国時の有効期限が三か月未満であった場合、入国できない。

2. 留学先到着後の手続きについて

2-1. 到着時について

利用航空会社：ANA

利用旅行会社（航空券の手配をした会社）：大学生協

留学先大学最寄り空港名：ルクセンブルク／フランクフルト 空港

空港到着時間：5：30 時頃

空港からの移動手段：☐大学手配の出迎え ☐知人の出迎え ☒公共交通機関 バス、鉄道 ☐タクシー

☐その他（具体的に）

移動の所要時間・料金：180 分, €19

空港からの移動の際の注意点：

移動手段のチケットはあらかじめ早めに用意する方が良い。

電車の場合、遅延が日常茶飯事なので乗り換え時間に余裕を持たせたプランで予約すること。

高速バスの場合、空港では様々な会社の様々な行先のバスが発着するため、停留所をしっかりと確認しておくこと。

2-2. 留学生向けオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無：☒有り ☐無し

参加について：☐必須 ☒任意参加

参加費用：☐無料 ☒有料（金額：€200 ）

内容について記入してください。

ドイツ語集中講座、現地銀行口座の開設、寮のインターネット接続、ビザ申請などの諸手続き、週末の遠足などの他の交換留学生との交流、履修登録

2-4. その他、渡航してから必要な手続きについて

現地で滞在許可書申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。

VISA欄を参照

その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）有れば、方法、料金等を記入してください。

健康保険加入(AOKまたはMAWISTA)

銀行口座の開設(SPARKASSE Trier)

3. 語学力向上のためのコースについて

3-1. 語学力の向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学（語学学校）名、コース名、料金、期間等を記入してください。

オリエンテーション期間中のドイツ語集中講座のみ。

期間：2週間

料金：€200

留学先大学：トリーア大学

留学先での所属学部・研究科：日本学 ドイツ学

留学先での在籍身分：交換留学生

留学期間：2017 年 03 月～ 2018 年 02 月

神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学部

学年（出発時）：3年

本報告書記入日：2017 年 07 月 01 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

担当者、大使館、日本学科の学生にメールで質問。
 フィッシュ三枝子：ドイツ・暮らしの説明書
 地球の歩き方 ドイツ

住居について

- ・住居のタイプ：☒大学寮 ☐アパート ☐ホストファミリー ☐その他（具体的に）_____
- 住居（寮、アパート）の名前：SWH Petrisberg
- ・部屋の種類：☒一人部屋 ☐二人部屋 ☐その他（具体的に）_____
- ・ルームメイト：☐現地学生 ☐留学生（出身国：_____） ☐その他（具体的に）_____
- ・どのように探しましたか。：☒大学の斡旋 ☐自分で探した ☐その他（具体的に）_____
- ・大学までの通学時間・手段：15～20 分、徒歩
- ・住居の周りの環境はどうですか。：

徒歩2分圏内に、ドラッグストア一軒、スーパーマーケット二軒、市民公園、サブウェイ、寿司レストラン一軒がある。周囲は閑静な住宅街。中心街へはバスで20分弱。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

自炊。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

何事もなく担当者が斡旋してくれました。

大学の授業について**1. 履修登録について**

- ・履修登録の時期：☐出発前 ☒到着後
- ・履修登録の方法：☒On-line ☐International Office等の仲介 ☐その他（具体的に）_____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：☐無し ☒有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

期末テストで口頭試験が認められる。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：☒はい ☐いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名 (現地語・和訳)	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Daf Mittelkurs I(B1.1)・ ドイツ語コース中級ク ラス1	Frau van Wylick	週6時 間	6ETCS	30人弱	ほぼ毎回宿題が出る。期末も含めるとテストは三回。宿題を きちんとこなし、テスト前に範囲を一通りおさらいすれば問 題なく解ける。ただし、リスニングは難易度がやや高い。
2	Daf Aussprachtraining I(B1)・ドイツ語発音 コース	Frau Camli	週2時 間	2ETCS	20人弱	時々宿題が出る。発音に特化した授業なの で、積極的な発言をすることが好ましい。
3	Daf Sprachkompetenz・ド イツ語会話コース	Frau Siegert	週2時 間	2ETCS	15人弱	ほぼ毎回作文の宿題が出る。会話に特化した授業なので、積極 的な授業参加が望ましい。テストはなく、授業での会話、プレゼン テーション、ディスカッションにより評価をつける。
4	Kulturgeschichte in Japans・日本文化の歴 史	Prof. Jaschke 他4名	週2時 間	2ETCS	84人	留学生は口頭試験か筆記試験のいずれかを 選択できる。
5	Romantik II・ ロマン文学 II	Prof. Dr. Uerling	週2時 間	2ETCS	150人	留学生は口頭試験か筆記試験のいずれかを 選択できる。
6	Wolfram von Eschenbach	Prof. Przybilski	週2時 間	2ETCS	129人	現時点で教授からの説明はなし。
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業の形態はVorlesung(講義)、Übung, Seminar(演習)の三つに分けられており、前者は神戸大学の講義と同様に大人数で、後者は神戸大学の演習と同様に少人数で行われる。Dafの授業は、出席と宿題の提出率、各テストの点数で成績をつける。他の授業では基本的に期末テストで評価を付ける。

一週間のスケジュール (授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。)

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00							
10:00			講義	講義			
11:00							
12:00			タンデム				
13:00							
14:00			バレー ボール	タンデム			
15:00	講義				タンデム		
16:00		タンデム		ドイツ語 発音コース			
17:00	ドイツ語 会話コー ス			ドイツ語 中級コー ス			
18:00							
19:00	タンデム	ドイツ語 中級コー ス	ドイツ語 中級コー ス				
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字～）

トリーアは非常に穏やかで過ごしやすい街です。日常生活において街の中で手に入らないものはほとんどなく、アジアンスーパーも2件あるので日本の食材も高価ではありますが手に入れることができます。休日は中心街に出て買い物を楽しんだだけでなく、映画館や劇場もあるので、さまざまな娯楽を楽しむことができます。トリーアはドイツの西側の国境沿いに位置しているため、容易に国外旅行をすることができます。私はこの三ヶ月でオランダとフランスを訪れることができました。また、白ワインの一大産地であるモーゼル川流域に位置しているため、安くて美味しい白ワインがスーパーでも手に入れることができます。私は渡航するまであまりワインを口にしていはきませんでした。トリーアで飲んだ白ワインがあまりにもおいしくて、今では頻繁に購入しています。

オリエンテーション期間中は、ビザ申請や住民登録などの煩雑な手続きを大学が用意した担当チューターが請け負い、留学生同士の交流の場も数多く設けてくれます。このように留学生を迎え入れる体制が非常に整っているため、海外慣れしていない学生も安心できる環境であると思われます。さらに、トリーア大学には日本学生会という日本学科の学生によって構成された組織があり、日常生活で困ったことがあったときは彼らに頼ることができます。また、彼らによって開催されるイベントによって、ほかの日本学科のドイツ人学生と交流を図ることができます。私はそこで仲よくなったドイツ人学生とタンデム(会話のレッスンのことです)や、映画・アニメの鑑賞会、本の貸し借りや、一緒に料理をしたりしています。

渡航前は、部活もバイトもなく勉強だけなんて時間を持て余しそうだなあと考えていましたが、こちらでできた多くの友達といろんなところへ出かけたり、宿題やプレゼンテーションに追われたりしているとあっという間に休日が終わってしまいます。こちらに来てからは穏やかながらもとても充実した日々を送っております。